

下記の検査機器の消毒等のお知らせ

回答：株式会社 JFC セールスプラン・ジャパンフォーカス株式会社

* ゴールドマン視野計（ハーグストレイト社製）の場合

ドーム内は消毒出来ませんので、患者にマスクを着用してもらい飛沫を防いでください。

外観・顎台・額あては、アルコール消毒液を含んだたれない程度に絞ったガーゼ等にて拭き上げて可能ですが、塗装が落ちていくことがあります。アルコール消毒液の噴霧は避けてください。可動部は錆びる可能性がありますので使用しないでください。顎台にはチンレストペーパーを使用してください。

検者側の動かすアームのノブ等には脱着できるサックみたいなカバーの上から動かすのと患者さんの押すブザーはビニールカバーをかけてその上から押しってもらうことも対策の一つと考えます。

* シノプトフォア（クレメントクラーク社製）の場合

患者にはマスクを着用にてもらい飛沫を防ぎます。

額当て・手で稼働するノブ・ハンドル・スイッチ関係はアルコール消毒液を含んだたれない程度に絞ったガーゼ等にて拭き上げることは可能です。ボデーの変色の可能性はあります。アルコール消毒液の噴霧は避けてください。むき出しの可動部は錆びる可能性があるので使用しないでください。

* オクルパット（ジャパンフォーカス社製）の場合

汎用器械の I p a d の為、アルコール消毒液を含んだたれない程度に絞ったガーゼで全体を拭き上げることは可能です。器械全体を漬け込むことは不可です。

* ハイデルベルグスペクトラリスHRAとOCTの場合

ハイデルベルグスペクトラリス本体はアルコール消毒液を含んだたれない程度に絞ったアルコールガーゼで拭きあげることは可能です。（オブジェクティブレンズは避けて下さい）印刷が消えてしまうこと変色することがあります。アルコール消毒液の噴霧は避けてください。

* アイナック（ジャパンフォーカス社製）の場合

レンズ部以外の本体とタッチパネル PC を、アルコール消毒液を含んだたれない程度に絞ったアルコールガーゼで拭きあげることは可能です。（ケーブルコネクタ周辺は避けて下さい）